議会第1号議案

大村市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

上記議案を別紙のとおり大村市議会会議規則第14条第2項の規定により提出します。

令和4年3月16日

議会運営委員会委員長 山 北 正 久

大村市議会議長 村 崎 浩 史 殿

(提案理由)

議員の期末手当の支給割合を改定するため、この条例案を提出するものである。

大村市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

大村市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例（昭和31年大村市条例第16号）の一部を次のように改正する。

第5条第2項中「100分の167.5」を「100分の162.5」に改める。

附 則

（施行期日）

1 この条例は、公布の日から施行する。

（令和4年6月に支給する期末手当に関する特例措置）

2 令和4年6月に支給する期末手当の額は、この条例による改正後の大村市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例第5条第2項の規定にかかわらず、同項の規定により算定される期末手当の額から、令和3年12月に支給された期末手当の額に、167.5分の10を乗じて得た額を減じた額とする。

大村市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例（新旧対照表）

改正後	改正前
(期末手当) 第5条 略 2 期末手当の額は、期末手当基礎額に100分の162.5を乗じて得た額に、基準日以前6箇月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。 (1)～(4) 略 3 略	(期末手当) 第5条 略 2 期末手当の額は、期末手当基礎額に100分の167.5を乗じて得た額に、基準日以前6箇月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。 (1)～(4) 略 3 略